

雪舟国際美術協会展について

雪舟国際美術協会展は、雪舟生地岡山県等が主催しており、国際的にも特別展等幅広く開催されております。

出展は、前年に引き続き2回目ですが、前年作品「甲斐の名峰」が高評価を得たことから、本年から無鑑査会員に推挙されての出展となりました。

出展は、槍ヶ岳の冬季夜明けを描いた作品で、次のコメントを添えて出展しております。

「白銀のキャンパスに映える朝陽、プリズムのごとく輝きアルプスを染めて稜線を彩り槍の頂へと誘う光のハーモニー。

夜明けのひと時、大自然の悠久な営みに酔いしれる。」

会場 国立新美術館(六本木)

1階展示場 入場無料

会期 12月14日～25日 午前10時～午後6時

作品 「アルプスの夜明け」 P50号(80×110cm)

雅号 岳清澄(がく せいちょう)



国立新美術館



アルプスの夜明け P50 号(80×110cm)

展示会場には、来場者からの作家へのメッセージ、または印象に残った作品の感想を記入できる小カードのコーナー設けられており、ご自由な感想等記載提出していただければ、今後の画業の糧になります。

前年度は、会場が、六本木ということもあり、外国の方も多数来場されており、

Thank you! Amazing mountain!

の素晴らしいメッセージを戴きました。

又、

雪の冷たさ 空気の透明感 輝きが伝わってきて心震えました。

澄んだ青空と雪の白のバランスが素晴らしい。迫力あって観ていると元気がでる。

初めて展覧会に来たが、来年も楽しみにしています。

等のコメントを頂き、作画の活力になりました。今年もどのようなメッセージを頂けるか楽しみにしている次第です。